

製品名: DNA pol δ cat ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab10056**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	110 124kDa

抗原情報

遺伝子名	POLD1
別名	POLD1; POLD; DNA polymerase delta catalytic subunit; DNA polymerase subunit delta p125
遺伝子 ID	5424.0
SwissProt ID	P28340
免疫原	抗血清はヒト POLD1 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 1051-1100

背景

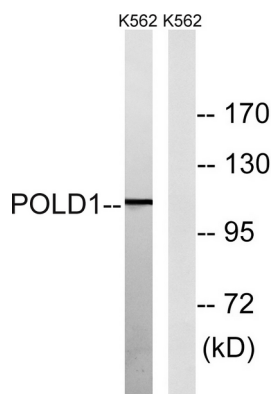
この遺伝子は、DNA ポリメラーゼデルタの 125kDa の触媒サブユニットをコードしています。DNA ポリメラーゼデルタは、ポリメ

ラーゼ活性と 3'から 5'へのエキソヌクレアーゼ活性の両方を持ち、DNA の複製と修復に重要な役割を果たしています。この遺伝子には選択的スプライシング転写バリエーションが観察されており、この遺伝子の疑似遺伝子は 6 番染色体の長腕に位置しています。[RefSeq 提供、2012 年 3 月]、触媒活性: デオキシヌクレオシド三リン酸 + DNA(n) = ニリン酸 + DNA(n+1)、機能: DNA 合成 (ポリメラーゼ) と、一本鎖 DNA を 3'から 5'方向に分解するエキソヌクレアーゼ活性の 2 つの酵素活性を持ちます。リーディング鎖合成には、アクセサリタンパク質 (増殖細胞核抗原 (PCNA) および複製因子 C (RFC) またはアクチベーター 1) とともに必要です。DNA ポリメラーゼ α /プライマーゼ複合体によって開始される岡崎断片の完成にも関与する。、その他: 真核生物には、 α 、 β 、 γ 、 δ 、 ϵ の 5 種類の DNA ポリメラーゼが存在し、それぞれ異なる DNA 合成反応を担う。、類似性: B 型 DNA ポリメラーゼファミリーに属する。、サブユニット: 125 kDa、50 kDa、66 kDa、12 kDa のサブユニットからなるヘテロ四量体。125 kDa サブユニットにはポリメラーゼ活性部位が含まれており、おそらく 3'-5'エキソヌクレアーゼ活性の活性部位でもある。WRNIP1 と相互作用する。POLD4 および PCNA と相互作用する。、

研究分野

プリン代謝、ピリミジン代謝、DNA 複製、塩基除去修復、ヌクレオチド除去修復、ミスマッチ修復、相同組換え、

画像データ



POLD1 抗体を用いた K562 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。